

子どもの様子	ねらい	行事	自己評価
友だちと一緒におたのしみかきをやりきって満足感や達成感を味わっていた。友だちのとのかかわりが深まり、友だち同士で生活をを進めることを楽しんだり、あそびの場面ではお互いの思いや考えを出し合いながらルールを決めてあそびを楽しんでいる姿が見られるようになる。園のいろいろな行事にも喜びながら積極的にかかわり参加している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>あそびや生活を自分たちで進めていく中で、友だちと相談したり協力したりする。</li> <li>友だちと考えや思いをことばで伝え合う喜びを味わう。</li> <li>自分の目標に向かって繰り返し挑戦し、できた満足感を味わう。</li> <li>冬の自然に興味や関心を持ち、試したり発見を楽しんだりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お正月あそび週間</li> <li>誕生会・身体測定・避難訓練</li> <li>英語・リトミック・スイミング</li> <li>年長交流会</li> </ul>	

内容	環境構成	保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り
----	------	--------	------------------

生命・情緒 健康・人間関係・環境・言語・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活リズムを取り戻し、規則正しい生活リズムが快いと感じる。</li> <li>衣服の調節、手洗い、うがいなど、清潔にしておくことが病気の予防と関係のあることに気づく。</li> <li>お正月あそびを通し、競い合いのあるあそびの面白さに気づき、意欲的にかかわり、楽しく一緒にあそぶ。</li> <li>お正月あそびなどから、数、文字への興味がより深まり、知ることの喜びに気づく。</li> <li>寒さに負けずに、戸外で思い切り体を動かしてあそぶ楽しさを味わう。</li> <li>友だちとルールを確かめ合いながらあそびを進める。</li> <li>こま回しや縄跳びなど、繰り返し取り組む中で、できた満足感を味わう。</li> <li>友だちと互いに教え合ったり、励まし合ったり、できたことを喜び合ったりする。</li> <li>氷や霜柱の変化に気づき、自分なりに試したり、友だちと一緒に発見を楽しんだりする。</li> <li>思っていることや考えをことばで伝える楽しさを味わう。</li> <li>相手の話に関心を持って聞き、相手の思いや考えを理解しようとする。</li> <li>物語や絵本の世界を楽しみ、想像を豊かに膨らませ、表現することを楽しむ。</li> <li>季節のうたを友だちと一緒に楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室温、湿度、換気に留意する。</li> <li>室内の清潔を心掛ける。</li> <li>季節にあった衣服の補充のお願いをしていく。子どもたちも働き掛け、意識できるようにしていく。</li> <li>お正月あそび道具の準備。あそびを楽しむためのスペースを整える。</li> <li>防寒着などの確認。天候や気温、安全面に留意する。</li> <li>子どもたちなりのルールを認め、見守る。</li> <li>繰り返し楽しめる環境を整える。</li> <li>コツを伝えたり、いろいろなあそび方があることを示したりして、一人一人の意欲を引き出していく。</li> <li>友だちの手を借りたり、協力したりできるように機会を作っていく。</li> <li>氷や霜柱などを見て、疑問に感じたことを調べたり、試したりできるようにする。</li> <li>子どもたちが興味を持ったものを繰り返し楽しむようにする。</li> <li>季節にあった歌を選ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人の健康状態に留意しながら、心とからだのリズムを取り戻せるよう働きかけ、心地よさを実感できるようにしていく。</li> <li>自らのからだに関心を持ち、清潔にしておくことが病気の予防と関係あることに気づいていくよう導きながら、見守っていく。</li> <li>かるた、すごろく、こまなど競い合いのあるあそびの面白さを伝えられるよう、保育士自身も共にあそぶ。</li> <li>一人一人の子どものレベルに合わせ、生活やあそびのなかから楽しく数や文字への興味が一層広がるように働きかけていく。</li> <li>こま回しや縄跳びなど、あきらめずに挑戦する姿を見守りながら、頑張りを認めたり、できた嬉しさに共感して自信につなげていく。</li> <li>子ども同士で教え合えるようにすることで、友だちに刺激を受けて意欲を持ったり、友だちのよさやその子なりの頑張りに気づいたり、友だちができるようになったことを喜び合えるようにしていく。</li> <li>思いのぶつかり合いが生じたときは、考えを出し合い自分たちで解決しようとする姿を認める。</li> <li>互いに考えを伝え合ったり、折り合いをつけていったりすることで、よりあそびがおもしろくなっていくことを感じられるように、互いの考えを理解できるよう整理したりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>取り組みの状況と保育士の振り返り</li> </ul>
---------------------------	---	--	---	--

食育	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統行事と共にある行事食の意味、からだ食べ物との関係にも興味、関心を抱きながら、友だちと一緒に楽しく食べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>おせち料理や七草粥についての絵本などを用意する。給食で七草粥を食べてみる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行事食を取り入れ、その意味やからだとの関係に気づけるようにことば掛けをしていく。</li> </ul>	
----	--	---	--	--

	地域とのかかわり	家庭との連携
	<ul style="list-style-type: none"> <li>散歩時の挨拶</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症についての情報交換をする。</li> <li>個人面談</li> <li>卒園文集のおねがい。</li> <li>午睡についてのお知らせ。</li> </ul>
	時間外保育	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりがのんびりと好きなあそびに取り組めるような環境を整えていく。</li> </ul>	